



決算をお知らせします

問 仙北市財政課 ☎ 43-1113

歳入総額－歳出総額－繰越財源

**実質収支額は
5億3,199万4千円の黒字**

令和4年度一般会計の決算額は、歳入総額 229億9,609万1千円、歳出総額 224億4,470万6千円、歳入歳出の差引が5億5,138万5千円です。

これから次年度に繰り越した事業の財源 1,939万1千円を差し引き、5億3,199万4千円の黒字となりました。

	歳入総額	歳出総額	差引額	繰越財源	実質収支額
4年度	229億9,609万1千円	224億4,470万6千円	5億5,138万5千円	1,939万1千円	5億3,199万4千円
3年度	227億2,650万9千円	221億6,620万6千円	5億6,030万3千円	6,139万2千円	4億9,891万1千円
増減額	2億6,958万2千円	2億7,850万円	▲891万8千円	▲4,200万1千円	3,308万3千円

一般会計 歳入 総額 229億9,609万1千円



用語解説

市税 市民税や固定資産税など

分担金及び負担金 保育料など

使用料及び手数料 施設使用料や戸籍等の証明書交付手数料など

財産収入 貯金利子や市所有物の売却収入など

寄附金 寄附でいただいたお金

繰入金 ほかの会計から繰り入れしたお金

繰越金 前年度残ったお金

諸収入 貸付金の元利収入など

地方消費税交付金 消費税から一定の基準で地方に交付されるお金

地方交付税 地域間の財政力格差を調整するために国から交付されるお金

国庫支出金 特定の事業に対し、国から交付される補助金など

県支出金 特定の事業に対し、県から交付される補助金など

市債 大きな事業を行うために借り入れるお金

その他 地方譲与税、各種交付金など

一般会計 歳出 (性質別) 総額 224億4,470万6千円



令和4年度普通会計決算統計からみた仙北市の財政指標

▶ 基金現在高 32億5,902万1千円

財源不足への備えや、地域振興などの特定目的に活用するための積立金の現在高。

▶ 地方債現在高 225億6,940万5千円

道路、河川、学校などの施設整備のために借り入れた地方債（長期借入金）の現在高。

▶ 財政力指数 0.264

財政力を表す指標で、「標準的な行政を行うために必要な財源に対する市税などの自主財源の割合」の過去3か年の平均値。「1」に近いほど財源に余裕があり、地方交付税や補助金などへの依存度が高いほど低い数値になります。

仙北市は市税の割合が歳入の11.9%で、県内の多くの市町村と同様、地方交付税への依存度（39.3%）が高くなっています。

▶ 経常収支比率 98.4%

財政構造の弾力性を表す指標で、市税や地方交付税など（一般財源）を人件費や扶助費、公債費など（経常的経費）にどのくらい割り当てられているかを表す指標。この比率が高いほど、財政は硬直化していることになります。

仙北市は昨年度（93.2%）と比較し5.2%上回っています。

▶ 実質公債費比率 8.6%

標準的な行政サービスを行うための財政規模（標準財政規模）に対する市の借金返済金（公債費※地方債の元利償還金、下水道や病院などの元利償還金に対する負担金、繰出金なども含む）の割合。この比率が高いほど、財政の硬直性が高く、18%未満が望ましいとされ、25%を超える団体は地方債の一部が制限されます。

仙北市は昨年度（9.3%）と比較し0.7%改善しています。

令和5年3月31日現在の人口23,835人で計算

人口1人あたりに換算すると…。

合計 941,670円 内訳は…。

議会費	市議会運営のためのお金	6,092円
総務費	行政運営のためのお金	236,497円
民生費	子どもやお年寄り、体の不自由な方などの福祉のためのお金	215,912円
衛生費	ごみ処理や市民の健康のためのお金	125,275円
労働費	働く機会の確保や労働環境を改善するためのお金	2,724円
農林水産業費	農林水産業の振興と育成のためのお金	39,585円

商工費	観光や商工業の振興のためのお金	40,884円
土木費	道路や公園の整備などまちづくりのためのお金	85,215円
消防費	火災・自然災害などの防災活動のためのお金	34,648円
教育費	学校などの整備や教育振興のためのお金	64,491円
公債費	市の借入金の返済のためのお金	90,347円

一般会計 歳出（目的別）



公営企業会計 収入・支出

会計名	区分	収入	支出	差引
病院事業	収益的収支	46億2,399万3千円	49億5,226万9千円	▲3億2,827万6千円
	資本的収支	3億1,370万8千円	4億7,273万3千円	
温泉事業	収益的収支	4,734万4千円	4,739万9千円	▲5万5千円
	資本的収支	2,439万1千円	2,439万1千円	
水道事業	収益的収支	4億6,190万4千円	5億9,204万7千円	▲1億3,014万3千円
	資本的収支	6億8,306万7千円	8億9,045万9千円	
下水道事業	収益的収支	8億967万2千円	9億146万2千円	▲9,179万円
	資本的収支	4億3,948万円	6億1,949万4千円	

※収益的収支については、消費税及び地方消費税を除く（損益計算書から）。

用語解説

収益的収支とは…

地方公営企業の経常的企業活動にともない、年度内に発生すると見込まれるすべての収益とそれに対応するすべての費用のことです。したがって、減価償却費のように現金支出をとまわらない支出についても費用に含まれます。

資本的収支とは…

効果が次期以上におよび将来の収益に対応する支出とその財源となる収入のことです。施設の整備や企業債の償還元金などの支出、これに要する資金としての企業債収入なども資本的収支に含まれます。

特別会計 歳入・歳出

会計名	歳入総額 (A)	歳出総額 (B)	歳入歳出差引額(C) (A-B)	繰越事業費 繰越財源(D)	実質収支額 (C-D)
集中管理	39億7,818万5千円	39億7,818万5千円	0円	0円	0円
国民健康保険 (事業勘定)	28億6,295万6千円	27億385万1千円	1億5,910万5千円	0円	1億5,910万5千円
国民健康保険 (神代診療施設勘定)	9,212万9千円	9,203万6千円	9万3千円	0円	9万3千円
後期高齢者医療	3億4,829万1千円	3億4,829万円	1千円	0円	1千円
介護保険	4億6,599万円	4億6,579万5千円	19万5千円	0円	19万5千円
生保内財産区	1億404万円	6,831万9千円	3,572万1千円	0円	3,572万1千円
田沢財産区	5,344万4千円	3,509万7千円	1,834万7千円	0円	1,834万7千円
雲沢財産区	1,271万2千円	1,168万円	103万2千円	0円	103万2千円

財政調整基金の推移

用語解説

財政調整基金とは…

自治体における年度間の財源の不均衡を調整するための積立金です。

年度	財政調整基金
平成 25 年度	26 億 6,437 万 2 千円
平成 26 年度	25 億 4,944 万 8 千円
平成 27 年度	26 億 3,314 万 2 千円
平成 28 年度	27 億 873 万 1 千円
平成 29 年度	17 億 7,652 万 5 千円
平成 30 年度	11 億 8,130 万 2 千円
令和 元 年度	10 億 3,907 万 8 千円
令和 2 年度	10 億 3,598 万円
令和 3 年度	13 億 7,143 万 2 千円
令和 4 年度	13 億 6,719 万 9 千円



財政調整基金は、平成 28 年度から平成 30 年度にかけて普通交付税の減少などに伴う財源不足により大幅に減少しています。その後、ふるさと納税（ふるさと仙北応援基金）などにより財源が確保されたため、令和 4 年度末時点での財政調整基金残高は、目安としている標準財政規模の 10% 以上を確保していますが、ふるさと納税制度などの今後の動向によっては、維持できなくなる可能性があります。

※仙北市の標準財政規模 令和4年度：115 億 8,273 万 8 千円

決算は仙北市ホームページからもご覧いただけます

(<https://www.city.semboku.akita.jp/government/information/kessanjyokyo.html>)

